

Mizuho Daily Market Report

2026/7/6

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	160.79	161.34	+0.23	▲0.40
EUR	1.1456	1.1437	+0.0005	+0.0053
AUD	0.6946	0.6940	+0.0018	+0.0044
SGD	1.2898	1.2917	▲0.0010	▲0.0023
CNY	6.7821	6.7787	▲0.0062	▲0.0217
MYR	4.0690	4.0722	▲0.0083	▲0.0168
THB	33.13	33.14	▲0.17	▲0.23
IDR	17963	17954	▲40	+36
PHP	61.43	61.43	▲0.14	+0.13
INR	95.32	95.22	▲0.17	+0.82
VND	26295	26297	+6	▲1

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.483%	+0.0 bp	+11.5 bp
日本(10年)	2.786%	+0.1 bp	+16.5 bp
ユーロ圏(10年)	2.935%	+3.1 bp	+8.4 bp
オーストラリア(5年)	4.442%	▲2.9 bp	+5.3 bp
シンガポール(5年)	1.771%	+3.3 bp	+9.2 bp
中国(5年)	1.433%	▲0.4 bp	+0.2 bp
マレーシア(5年)	3.396%	▲0.2 bp	▲2.2 bp
タイ(5年)	1.387%	▲1.3 bp	▲2.5 bp
インドネシア(5年)	7.095%	▲4.0 bp	▲4.6 bp
フィリピン(5年)	6.763%	▲2.1 bp	+15.0 bp
インド(5年)	6.407%	+0.4 bp	▲2.0 bp
ベトナム(5年)	4.197%	+0.0 bp	+0.5 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	52,900.07	+0.0%	+2.0%
N225(日本)	69,744.07	+1.5%	+0.6%
STOXX50(ユーロ圏)	6,412.68	+0.8%	+3.1%
ASX(オーストラリア)	5,735.46	+0.3%	+1.6%
FTSTI(シンガポール)	5,244.29	+0.5%	+1.0%
SSEC(中国)	4,043.64	+0.4%	+0.4%
SENSEX(インド)	77,763.91	+0.3%	+0.9%
JKSE(インドネシア)	5,875.78	+2.3%	▲0.3%
KLSE(マレーシア)	1,679.05	+1.0%	+0.7%
PSE(フィリピン)	6,188.03	+1.0%	+1.9%
SETI(タイ)	1,611.28	+1.1%	+4.5%
VNINDEX(ベトナム)	1,862.08	▲0.2%	▲0.5%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	353.03	+0.0%	+0.2%
金	4,176.94	+1.3%	+2.2%
原油(WTI)	68.69	+0.0%	+1.1%
銅	13,317.36	+0.2%	▲0.1%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	160.10	—	162.80
EUR/USD	1.1270	—	1.1450
AUD/USD	0.6855	—	0.6960
USD/SGD	1.2860	—	1.3030
USD/CNY	6.7410	—	7.0190
USD/MYR	4.0400	—	4.2230
USD/THB	32.25	—	33.75
USD/IDR	17500	—	18210
USD/PHP	60.00	—	61.90
USD/INR	93.30	—	97.00
USD/VND	25,900	—	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は161円台前半でオープン。東京仲値前には上昇するも、その後は前日に発表された米6月雇用統計が軟調な結果となり、米利上げ観測が後退したことを背景に巻き戻しが入り、為替介入への警戒感も意識されるなか、161円台前半を中心とした方向感に乏しい推移となった。午後には、「SKハイニックス米上場に伴う外貨流入に対応する」とのヘッドラインをきっかけにドル円は下落し、そのまま161円ちょうど付近で海外時間に渡った。アジア通貨は対ドルで堅調推移となった。インドネシアルピアやフィリピンペソが安値水準からやや回復した。

欧州時間のドル円は161円ちょうど付近でオープンし、160円台後半から161円前半のレンジで推移し、161円台前半でNYへ引き継がれた。NY市場は、米独立記念日の振替休日の為、為替以外の米金融市場が休場。週末を控えドル円は狭いレンジでの推移が続き、結局161円台前半でクロースした。

【金利】

米独立記念日の振替休日のため休場

【予想】

本日のドル円は高止まりの展開を予想。直近公表の米経済指標は、市場予想対比弱い内容も一部確認されているものの、米経済が依然として底堅いことを示唆している。今週も米景況感指数等の重要な米経済指標の公表を控えているため内容には注視が必要だが、米経済の堅調さが好感されドル買い地合いとなりやすい状況か。一方で、引き続き為替介入の警戒感が意識されやすいことから、ドル円相場は現水準である161円台で膠着する可能性が高いと考える。

【本日の予定】

(日本) 輪番 1y以下、5-10y、10-25y
(アジア) 5月 シンガポール 小売売上高
(アジア) 6月 NZ ANZ商品価格指数
(アジア) 6月 タイ CPI
(アジア) 6月 豪 ANZ-Indeed求人広告
(アジア) 6月 豪 ムルボルンインスティテュート インフ
(欧州) 5月 ユーロ圏 PPI / 小売売上高
(欧州) 5月 独 製造業受注
(欧州) 6月 スイス 失業率
(欧州) 6月 独 建設業PMI
(欧州) 6月 英 建設業PMI
(欧州) 6月 英 新車登録台数
(欧州) 7月 ユーロ圏 センティックス投資家信頼感
(米国) 6月 ISM非製造業景気指数
(米国) 6月 サービス業PMI(確)